



パートナー通信安曇野 第29号

発行: NPO 安曇野ふるさとづくり応援団
安曇野市穂高柏原1132-2 (有) ライフポート安曇野内
TEL : 0263-81-1325
URL : <http://npo-furusato.way-nifty.com/azumino>

2014.9.13

編集: 木船

今回は穂高の牧地区!

みみより情報①

「第21回ふるさとウォッチングin安曇野」を開催します。

今でも年一回の草競馬が模様される牧性は安曇野でも屈指のもの。国営アルプスは、古くから軍馬を養う地として知られては、古くから軍馬を養う地として知られてきたという。8世紀開山とされ「信濃高野」とも呼ばれる名刹栗尾山満願寺や、かつて十返舎一九も歩いた古道栗尾道などが暗示する通り、牧集落の古さと神秘

性は安曇野でも屈指のもの。国営アルプス安曇野公園穂高口を起点に約5kmを歩きます。安曇野の自然、歴史、文化を学びながら、秋の安曇野を満喫してみませんか。もちろんぬかくども。10月5日開催予定。詳細別紙。



みみより情報②ビューポイントあづみの～大糸線の風景募集中!



大 糸 線 の 風 景

投稿募集中! ビューポイントあづみのへ出発進行

安曇野百選プロジェクトが(株)JOHOと共同運営している風景投稿サイト「ビューポイントあづみの」。おかげさまで平成23年12月の開設以来投稿数は順調に増え続け、今月中にも1000件を超える見込みです。今年6月からは従来の安曇野市に加えて大町市

、池田町、松川村までエリアを拡大し、安曇野のほぼ全域を網羅できるようになりました。

来年の大糸線百周年に向け現在大糸線の風景写真を募集中ですので、下記アドレスより是非投稿をお願いします。尚、投稿された写真は、10～11月の「安曇

野まちなかカレッジ」に合わせて穂高駅での展示を予定しています。

「ビューポイントあづみの」
<http://azumino.nagapic.jp/>
(宮崎)

みみより情報③ 「さとやま楽校」

やまこ(天蚕)クラフト体験

やまこの「蝶かご」を使ってランプシェードをつくり、11月1日(土)から国営アルプスあづみの公園堀金・穂高地区で開催されるイルミネーションイベントで点灯されます。ご希望の方にはイベント終了後に作品をお渡しいたします。また、お昼には「ぬかくど」で炊いた新米のおにぎりがふるまわれます。(古田)

日 時: 11月2日(日) 午前10時～正午
場 所: 国営アルプスあづみの公園堀金・穂高地区 多目的ホール

参加費: 100円 (別途入園料が必要です)
先 着: 10名

参加申し込みはアルプスあづみの公園 堀金・穂高管理センター ☎0263-71-5511

やまこ(天蚕)糸取り体験

伝統的な器具で天蚕繭を煮て糸をとる実演と、参加者には1個の天蚕繭から糸取に挑戦して頂きます。(古田)

日 時: 11月8日(土) 午前9:30～正午
場 所: 穂高市民活動センター(くるりん広場)

参加費: 無料
先 着: 40名

参加申し込みは、やまこの学校事務局
☎090-4464-9771 野中

報告① 「第20回ふるさとウォッチングin安曇野」を開催しました。

去る4月13日(日)、春の穏やかな陽光のもと「第20回ふるさとウォッチングin安曇野」が開催されました。今回の会場は堀金の下堀扇町地区。扇町公園を起点に屋敷林ストリートとも呼ぶべき緑豊かな扇町の街道を抜け、下堀の中心地にある諏訪神社では翌週に控えた例大祭の準備に追われる氏子さんたちのご好意で、飾りつけ準備中の屋台や普段立ち入り禁止の社殿の裏側を見学させてもらうなど、貴重な体験をさせていただきました。

平成19年10月の初開催から

数えて足掛け6年半、今回で通算20回の節目を迎えることができた「ふるさとウォッチングin安曇野」。これまで継続できたのも、参加いただく皆様の安曇野という地域への深い関心と思いがあつてこそだと実感しています。私たちはこれからも皆さんに楽しんで頂ける安曇野ウォッチングを企画し続けて行きたいと考えていますので、ご家族友人お誘いあわせの上、今後もぜひ参加いただければと思います。ということで、次回もまた乞うご期待！（高松）



報告② 「さとやま学校」の活動

さとやま楽校は国営アルプスあづみの公園の堀金・穂高管理センター主催で行われている里山発展講座です。フィールド活動を主として公園内の昆虫や植物について学んできました。やまこ(天蚕)を自然の中に放して経過観察をする内容も含まれ、自然の中でやまこが他の生きものと共生する厳しさを知ることとなり、大変貴重な体験をしました。

今後、やまこ繭からの糸取り、田んぼの稲刈り、クラフトワークショップなど2月まで講座は続きます。(古田)



報告③ 「ふるさとさんぽ2014春」を4回開催しました。



接吻道祖神について説明する(明科・龍門淵公園にて)。この他にも、飯田地区、中萱地区、等々力地区で開催した。

ふるさとさんぽとは過去に行ったふるさとウォッチングのリメイク簡易版。5月17日には歴史と水の郷・明科潮地区で第10回目のふるさとさんぽを開催しました。

元禄時代に描かれた絵地図を参照しながら、伝説と民話に彩られた龍門淵公園をスタート。篠ノ井線開通によって繁栄した明科の街並みを抜け、古墳時代から平安時代にかけての遺跡が眠る地域を、悠久の歴史に思いを馳せ

て歩きました。明科廃寺を建立したと思われる有力者の屋敷跡や古墳群、戦国時代の城址や館跡などの遺跡や、犀川通船が運行されていた時代の栄華の香りが残る木戸地区など、現状からは窺い知れない往古の姿を、想像力を逞しく巡るふるさとさんぽとなりました。

追伸:ガイド役が不慣れのため所定時間を大幅にオーバーしてしまったことをお詫びいたします。(川崎)